



Honjo Rotary Club weekly report

Rotary International District 2570 Group 4

No.50-19 第2404回 例会 2012年11月22日(木)

卓話

会長 橋本恒男 会長エレクト 矢島淳一

副会長 萩原達夫 中島高夫 五十嵐敦子 幹事 滝澤健司

2012~13年度国際ロータリー会長 田中作次

第2570地区ガバナー 鈴木秀憲

進行: SAAチーフ 坂本雄一
ソング: それでこそロータリー

点鐘: 午後12時30分 橋本恒男 会長
童謡: 夕焼け小焼け

[会長挨拶]

橋本恒男 会長



皆さん、こんにちは。寒い日が続いていますが、お身体には充分気をつけて下さい。

世の中、だいぶ騒がしくなって来ましたが、新聞・テレビ等を観ていると、15もの政党が入り乱れています。どの政党の政策にもあまり変化が見られない様にも思いますが、焦点は原発・増税問題が投票の行方を左右するのではないかでしょうか。ただ、国内だけでなく中国・韓国を含めた国際問題、世界の経済対策等が政策の重要な問題としてもっと議論されてもよいのではないかでしょうか。我々国民は、豊な社会生活が出来れば、どの政党が政権を取ろうが構いません。ロータリアンは棄権せずに、必ず投票に行き、自分の意思を表しましょう。

本日の来訪者を紹介します。第2570地区 新世代部門委員長の坂本元彦様です。坂本様には、後ほど卓話ををお願いします。もう1人のお客様は、米山奨学生のイ・ヨンジュ君です。

今週の25日の日曜日は、楽市への参加を宜しくお願ひします。

11月15日の例会終了後、パスト会長会を開催しました。

12月第1回例会で発表する会長ノミニーと、矢島・巴年度の役員理事の指名委員会を立ち上げ、当日発表を関根貢委員長を指名し発表します。

11月27日はネパールの帰国報告をしに、市役所へ本庄市長を訪問します。

また、会員の皆様には、来年6月に行われるリスボンでの国際大会の出席要請が来ていますので、ご検討をお願いします。

本日もどうぞ宜しくお願ひします。

[幹事報告]

滝澤健司 幹事



1. 本庄市国際交流協会よりクリスマスパーティーのご案内が来ており、日時は平成24年12月16日(日曜日)午前11時から場所は本庄市中央公民館で参加費は、会員無料で会員外は1000円となっております。
2. 本庄市書道連盟より「本庄書道展・学生書道展」に際しての協賛のお礼状が届いております。入賞者一覧も回覧させて頂きます。
3. 本庄市ボランティアセンターより、レツツボランティア11月号が届いております、回覧致します。
4. 本庄商店街連合会より、「楽市」商店配列図が届いておりますので回覧致します。
5. 本庄ロータリーより、岡ガバナーの地区大会映像をユーチューブでアップしております。その時の会長は、高橋福八パスト会長です。24年前の貴重な映像です、是非ご覧頂ければと思います。
6. 2570地区鈴木秀憲ガバナーより国際大会ご出席の再度参加のお願いが来ております、日時は2013年6月21日から6月26日までリスボンで行われます。等クラブからも是非2名以上の参加者を募って頂き

たいと依頼がきていますのでよろしくお願ひいたします。昨日ファックスにてご案内致しましたが、申し込み締め切り日時は12月15日が第一回締め切りとなりますので宜しくお願ひ致します。

7. 本庄市長杯中学校野球大会実行委員会より、過日本庄ロータリーより協賛いたしました野球大会の結果並びにプログラムが届いております。回覧させて頂きます。

8. 皆様のテーブルに、ネパール学校建設に行かせて頂きました際のお土産のチョコレートがありますので、前例回に引き続き召し上がって頂ければと思います。

〔委員会報告〕

セミナー報告

矢島淳一 会長エレクト

葬儀のお礼

飯塚章治 会員

楽 市

地域活性化委員会 茂木 聰 委員長

クリスマスパーティー 佐藤賀則 総務委員長

〔卓話者紹介〕

プログラム委員会 井河彰久 委員長

〔卓 話〕

第2570地区 新世代部門委員長 坂本元彦 様



医療法人社団医和会 理事長

坂本整形外科 院長

日本整形外科学会 専門医

厚生労働省東京労働基準局 地方労災委員

R I 第2570地区 新世代部門委員長

1」履歴

昭和22年 兵庫県にて出生

昭和47年 順天堂大学医学部 卒業

昭和57年 埼玉県 富士見市にて整形外科 開業

現在に至る

2」ロータリー歴

1992年(平成4年) 富士見R C 入会

2007~2008年 幹事

2009~2010年 第35代会長

2011~2012年 第2グループ ガバナー補佐

2012~2013年 新世代部門委員長

新世代部門についての卓話

鈴木年度 部門委員長 坂本元彦

第5番目の奉仕部門と成了新世代とは、各委員会のプログラムを通じて、12歳から30歳の若者に対し「その未来をより良いものにする」ための準備をさせる部門です、この事は、全ロータリアンの責務となっています、9月は新世代のための月間で、月間中には「各ロータリアンは青少年の模範」という標語を会報その他の場面に使用する事が勧められています、

「新世代部門のR I常設プログラム」

インター・アクト ローター・アクト ロータ

リー青少年交換

ライラ(ロータリー青少年指導者養成プログラム)

2570地区ではこれを次の3つの委員会で行っています、

アクト委員会(インター・アクト、ローター・アクト)

委員長(武藤典夫、志木R C)委員4名

青少年交換委員会

委員長(宮原克平、志木R C)委員6名

ライラ委員会

委員長(島田敏郎、富士見R C)委員4名

部門諮詢委員(鈴木勲二P G、和光R C)

部門委員長(坂本元彦 富士見R C)総計 19名

「部門の目的の、若者の未来をより良きものにする為の基本的ニーズ」

(新世代のためのロータリープログラムを構成するもの)

健康 人間の価値 教育 自己開発

「各委員会について」

1」 アクト委員会「インター・アクトとローター・アクト」

インター・アクト・クラブ(R Iの常設プログラム)

12歳から18歳の中学生、主に高校生

インター・アクト・クラブは、インター・アクト会員の居住地の圏内、または通学する学校の圏内の一つまたは複数のロータリークラブにより結成、提唱、指導、監督されなければならないとされています、

「インター・アクトのはじまり」

* 1962年 アメリカ フロリダ州、メルボルンのメルボルン高校 23名

* 日本では 1963年 仙台の仙台育英高校I A C

* 2007年の統計 120以上の国、11000以上のクラブ、25万以上の会員

* 「活動」はインター・アクト・クラブの「奉仕委員会」は学校、地域社会に恩恵をもたらすプ

ロジェクトを毎年 1 つ行う、「国際理解委員会」は国際親善を推進するプロジェクトを毎年 1 つ行う

「インター・アクト・クラブ顧問教師会（平成 24 年度役員）」

- * 会長（和光国際高校校長 龜掛川誠也先生）
- * 副会長（正智深谷高校校長 渡辺達治先生）
- * 幹事長（細田学園 林 雄一先生）
- * 副幹事長（西武文理 浜田 真先生、星野 佐々木衛先生 正智深谷 井上由佳先生）
- * 幹事、書記（埼玉平成 塚田 誠、星野 千葉健司）
- * 事務局（和光国際 待谷洋子先生）
- * 年次大会（大妻嵐山 田坂光代先生）
- * 合同奉仕活動（和光国際 待谷洋子先生、星野 佐々木衛先生）
- * ジャーナル（狭山ヶ丘 伊藤孝文先生）
- * 監事（林 雄一）

「2570 地区提唱 RC 名と学校名、合計 13 RC クラブ（12 高校）」

- * 印は活動中 無印は休止中（活動中 9 校）
- * 川越（星野高校） * 小川（大妻嵐山高校）
- 「熊谷（熊谷女子高校）」 * 深谷（正智深谷高校）
- 「熊谷東（熊谷高校）」 * 羽生（羽生第一高校）
- * 新狭山（西武学園文理高校）
- * 越生毛呂（埼玉平成高校）
- * 志木（細田学園高校） * 入間南（狭山ヶ丘高校）
- * 和光（和光国際高校）
- 「東松山・東松山むさし（松山女子高校）」

ローター・アクト・クラブ（IAC と同じ趣旨、同じ仕組み、RI の常設プログラム）

- * 提唱 RC の支援の元、近隣地域内に居住、または就職、就学している
18 歳から 30 歳までの若者によって構成される奉仕クラブです。

「ローター・アクトのはじまり」

- * 1968 年 アメリカ ノースカロライナ州 ノースシヤルロット・ローター・アクトクラブ
- * 日本では 1968 年 国際商科大学 RAC（現、川越 RAC）
- * 数十年後には 150 力国以上、145000 名になった、
「標語： 奉仕を通じての親睦」

2570 地区は 2 クラブである、

- * 東京国際大学旧国際商科大学「川越ローター・アクト・クラブ」（川越 RC）
- * 淑徳大学「淑徳ローター・アクト・クラブ」（富士見 RC）

2 青少年交換委員会（RI の常設プログラム）

- * 高校生の交換留学で原則として派遣した地区からの留学生を受け入れる、
- * 世界では毎年 8000 人以上の留学生が約 80 力国で活動している、

「青少年交換のはじまり」

- * 1929 年 ヨーロッパの少数のクラブの間で始まった、

（デンマーク コペンハーゲン・RC）
(フランス ニース・RC)

* 1971 年 RI は公式プログラムとした、日本では、1974 年開始

「4D ルール（禁止）」

No Drugs No Drinking No Driving No Dating

* 通学費、住居費、食事代は受け入れ側の負担

* 往復の旅費、保険料、衣服費は派遣側の負担

「2570 地区の現状」

* 今まで、それぞれ約 200 名の派遣、受け入れ（計 400 名）

（千葉・埼玉同地区の時代からすると、計 600 名）

* 最近 4~5 年は 6~7 名（今年度は 5 名派遣、6 名受け入れ）

「派遣国名」（スポンサークラブ）

ブラジル 2 名（秩父 RC）、（志木 RC）

メキシコ 1 名（岡部 RC）

台湾 1 名（本庄南 RC）

インドネシア 1 名（行田、行田さくら、吹上 RC）

男子 1 名 女子 4 名

「受け入れ国名」（ホストクラブ）

ブラジル 2 名（秩父 RC）、

（志木 RC）

メキシコ 1 名（深谷、岡部、深谷東、
深谷ノース RC）

台湾 2 名（川越 RC）、
(本庄、本庄南 RC)

インドネシア 1 名（行田、行田さくら、
吹上 RC）

男子 2 名 女子 4 名

次年度派遣予定 4 名（男子 2 名 女子 2 名）、
国の決定は 12 月頃

3 ロータリー青少年指導者養成プログラム（ライラ : RYLA=Rotary Youth Leadership Awards) RI の常設プログラム

* 14 歳から 30 歳

* 青少年の指導力を開発する目的で作られたプログラ

マム
「地域社会の若者がリーダーや良き市民として、人間として成長して行く事を助けるのを目的としている、」

ライラのはじまり

* 1949 年頃 アメリカ カリフォルニア ミシガン ペンシルバニア

の各州で、高校生の男子を集めて指導者キャンプを始めた、

* 1959 年 オーストラリア クイーンズランド州 ブリスベン RC

「実質的なライラのはじまり」

* 日本では、1976 年 第 366 地区（2640 地区）
(大阪、和歌山)

* 「2570 地区では」

* ライラデーの開催（今年度第 7 回、11 月 25 日、
土、紫雲閣）

テーマ「若者よ 飛び出せ世界へ」

〔ニコニコ BOX 報告〕

新世代部門委員長 坂本元彦 様(富士見RC)

「本日、皆様に卓話をする事を楽しみにやってまいりました。よろしくお願ひ申し上げます。」

「第2570地区新世代部門委員長坂本元彦様、本日卓話宜しくお願ひ致します。」

橋本恒男 濵澤健司 渋谷修身 野村正行 岡崎正六
戸谷清一 中島高夫 萩原達夫 矢島淳一 下山正男
春山茂之 中村 孝 真下恵司 福島文江 杉山淑子

橋本恒男

「11月25日(日) 楽市の参加、宜しくお願ひ致します。」



加藤玄靜

「富士見ロータリー坂本様、遠路ご苦労様です。卓話を楽しみにしています。」

茂木 聰

「新世代部門委員長 坂本元彦様、先日の富士見RC例会では、大変お世話になりました。」

斎藤一英

「第4回本庄市長杯中学校野球大会、無事終わりました。ありがとうございました。」



飯塚章治

「過日は、公私共にご多忙のところ、父のお通夜ならびに告別式にご会葬いただきまして、誠にありがとうございました。」



〔出席報告〕

会員数	出席免除会員数	出席義務会員数	出席会員数	出席率
73名	5名	68名	50名	73.5%

次回プログラム発表

11月29日(木) PM6:30~ 第4例会
夜間例会 美喜鮓

広報雑誌委員会 山田喜一・笠原 勝・福島正美・関口礼子

例会日 毎週木曜日 12:30~13:30

事務所 埼玉グランドホテル本庄 700号

〒367-0041 本庄市駅南2-2-1

TEL 0495-22-7522 FAX 0495-22-3571

例会場 埼玉グランドホテル本庄

Eメール honjorc@themis.ocn.ne.jp

ホームページ

<http://www.globals.jp/hp/HRotary/index.html>